



Welcome to “しゃかん”！ 新入生オリエンテーション合宿

2025年4月、桜が例年よりも長く咲き誇る正門を抜けて、47名の新入生が社会環境デザイン工学コースにやってきました。これから始まる大学生活への期待に胸を膨らませて、どの顔もとても輝いて見えます。

社会環境デザイン工学コースでは、新入生がいち早くスムーズに大学生活をスタートできるように、毎年、「新入生オリエンテーション合宿」を実施しています。一泊二日で実施した今年度のオリエンテーションでは、大学院生による「大学生活ガイダンス」や、新入生同士がお互いを知るワールドカフェ※方式のワークショップなどを行いました。

大学生活ガイダンスでは、キャンパス紹介や授業参加の心得・工夫、大学での4年間の過ごし方、研究室紹介、大学周辺の“オススメ”スポット紹介など、先輩学生ならではの機知に富んだプレゼンテーションに、新入生は興味津々に聞き入っていました。

ワークショップでは、前後半に分けてそれぞれテーマを設定し、“島”(グループ)を渡り鳥のように移動しながら対話を繰り返しました。前半の「お国自慢」では、新入生が出身地の特産物や観光スポットを“自慢”してまわりながら、楽しく故郷の良さを再発見する様子が見て取れました。「4年間の抱負」をテーマとした後半には、単位修得や英語力の強化のほか、資格の取得や海外旅行といった様々な目標が共有されました。新入生が卒業する日までにどんな目標が達成されるのか、今から楽しみです。

当コースでは、この合宿のほかにも、学年担任による学修支援や各種イベントの開催、就職活動支援といった時宜に応じた学生サポートが充実しています。コース教職員、そして今年の新入生が、“社環(しゃかん)”の先輩として皆さんを待っています！

※ ワールドカフェ：複数のグループをつくって行う会議形式。参加者が移動しながらグループメンバーを入れ替えて、共通のテーマについて自由でオープンな対話を繰り返すことで「気づき」が得られる。



▲ 西川准教授より合宿の説明

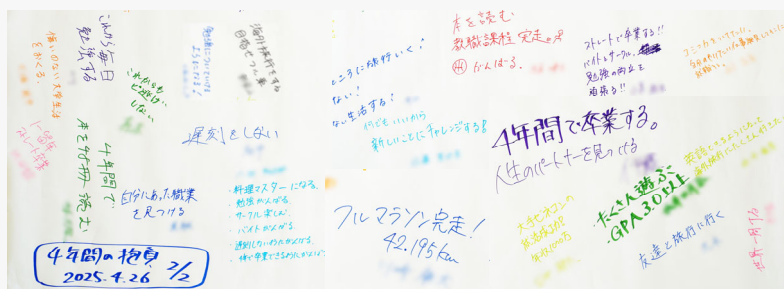


▲ ワorkshopでの話し合い



▲ コース長(中央)と懇談

▼ 2025年度社会環境デザイン工学コース新入生47名



▲ 今年度新入生の「4年間の抱負」(抜粋、一部修正)

コース長からのメッセージ 大嶺 聖 教授

長崎では新幹線駅や長崎スタジアムシティなどの新しい施設が開業し、新たな賑わいを創出しています。一方、島嶼域や中山間地域などの多くは過疎化が進んでいます。人と社会を支え、自然と環境を守り、安心して暮らせる安全なまちを築き、維持することが、社会環境デザイン工学の分野に求められています。当コースのホームページの“研究室”[†]を覗いてみてください。修士論文と卒業論文の研究テーマでは、「安全で豊かな社会」や「持続可能な環境」に関わる研究に取り組んでいます。きっと興味あるテーマが見つかると思います。あなたも「社会環境デザイン工学コース」で勉強して、社会に役立つことを学んでみませんか？

[†] 社会環境デザイン工学コースホームページ“研究室”
<https://www.cee.nagasaki-u.ac.jp/admission/laboratory/>



= 新入生の声

■ S.Kさん (福岡県出身、男性)

長崎大学に同じ高校から行く人が少なかったから大学でも友達ができるか心配だったけど、入学してからすぐに友達もたくさんできたとし、今回の新入生オリエンテーションでもあらたにたくさんの人たちと話すことが出来て本当に良かったです。これからも楽しく大学生活を送っていけそうです。

■ A.Nさん (福岡県出身、女性)

1ヶ月弱過ぎてみて、女子とは結構仲良くなったけど、男子とは全く話したことがなかったから、今回話せてよかった。一段と女子の仲も深まったし、長大周辺のオススメスポットとかを教えてくれて、先輩方も気軽に話しかけてくれてすごく居心地が良かったです。

■ F.Tさん (長崎県出身、男性)

自分は総合型選抜入試で合格して、入学前に合格者のみんなで固まって過ごしてきたため、今回の新入生オリエンテーションを通して、前よりも話せる人が増えたのでよかった。自分の4年間の目標である、しっかり卒業して大手ゼネコンに就職する、といった夢を叶えられるように頑張りたい。

インフラ 社会基盤を支える力は、 社会に必要なとされ続ける。

当コースには、“インフラを支えるプロフェッショナル”となる人材を求め、多くの企業から厚い信頼と期待が寄せられています。建設業界や関連する民間企業からの求人は非常に豊富です。また、公務員として地域に貢献する道や、もっと専門性を高めたい人は大学院に進む道もあり、卒業後の進路にはいろいろな選択肢があります。

【建設業界の大卒求人倍率】

オリンピック需要が一段落しても建設業界への投資は引き続き活発

<参考> 2024年度の大卒全体の求人倍率: 1.75倍

【建設業界で求人が多くなっている主な理由】

- インフラの老朽化と更新需要の増加
- 国を挙げた国土強靭化政策
(自然災害への対応と防災対策の強化)
- デジタル技術(ICT・DX)導入による新しい人材ニーズ など

9'11倍超

充実した就職サポート

3年生になると就職に向けた準備が始まります。就職活動に特化した講義で社会に出るための意識を高めるとともに、シビルエンジニア(土木技術者)の仕事の内容について理解を深めます。さらに、必修科目のインターンシップや現場見学で、実際に将来携わる仕事を体験、見学します。本格的な就職活動が始まると、エントリーシートの添削や面接指導など、きめ細かいサポートを受けながら活動していきます。

現在は超売り手市場と言われ、会社選びが逆に難しくなっているように思います。

正しい進路選択をできる
ようサポートします。

夏休み
[8月後半～9月]

後期
[10月～3月]

前期
[4月～7月後半]

『キャリアセミナー』

- ・業界調査
- ・学外講師(官公庁・民間)による講義
- ・就職に関する意見交換

『インターンシップ』

- ・就業体験
(県内外:2週間)
- 『現場見学会』
・九州内の現場見学
(1泊2日)

『インターンシップ講演会』

- ・各分野の社会人による講演会

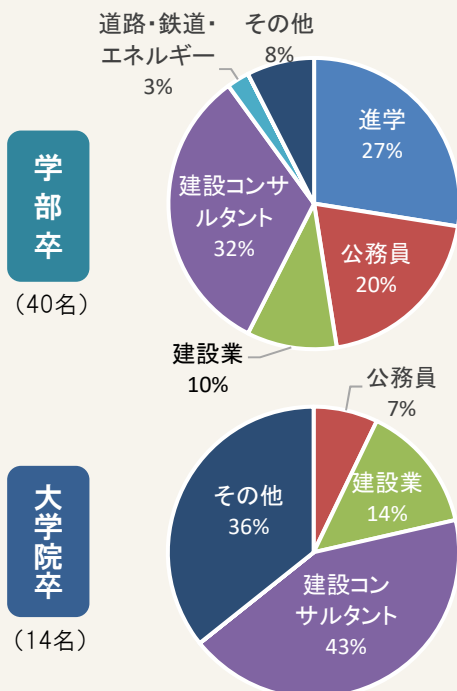
『当コース主催 学内合同企業説明会』

- ・2024年度:41社参加
- 『個別面談』
・進路に関する相談、指導
- 『就職試験対策』(～4年生)
・エントリーシート添削
・面接指導

卒業後の進路

2024年度の就職率もほぼ100%!最近の5年間をみても、ほぼ100%の就職率をキープしています。

就職率
ほぼ100%



進 学	長崎大学大学院
公 務 員	国土交通省(九州地方整備局)、 長崎県、福岡県、佐賀県、大分県、長崎市
建 設 業	鹿島建設、清水建設、東亜建設工業、あおみ建設
建 設 コ ン サ ル タ ン ト	URリンクエージ、八千代エンジニアリング、ニュージェック、復建調査設計、 東京建設コンサルタント、三井共同建設コンサルタント、西日本技術開発、 エース、扇精光コンサルタンツ、東亜コンサルタント
道路・鉄道・エネルギー	西日本旅客鉄道(JR西日本)
そ の 他	日鉄ケミカル&マテリアル、長崎県土地改良事業団体連合会、長崎自動車

建 設 業	五洋建設、戸田建設
建 設 コ ン サ ル タ ン ト	パシフィックコンサルタンツ、八千代エンジニアリング、中央コンサルタンツ、 NEXCO西日本コンサルタンツ、大日本ダイヤコンサルタンツ、 エイト日本技術開発
そ の 他	帰国ほか(留学生)

(2024年度実績、25卒)

社会環境デザイン工学コースに入るには...

チャンスは
最大
4'11回

- 1 総合選抜型Ⅰ(A・B) ※A:普通高校対象、B:専門高校対象
センター試験を課さない!コース志望が明確な学生に有利!
- 2 学校推薦型選抜Ⅱ
理数科目が得意で、就学意欲にあふれる学生に有利!
- 3 一般入試(前期日程)
幅広い基礎学力を有する学生に有利!
- 4 一般入試(後期日程)
理数科目の実力が特に優れている学生に有利!

※入試の詳細は本学入試課にお問い合わせください。例年6月頃、入学者選抜要項(大綱)が発表されます。

発行: 長崎大学工学部工学科
社会環境デザイン工学コース

〒852-8521 長崎市文教町1-14

TEL: 095-819-2626

FAX: 095-819-2627

Email: www@cee.nagasaki-u.ac.jp

Web: <https://www.cee.nagasaki-u.ac.jp/>

[Web]